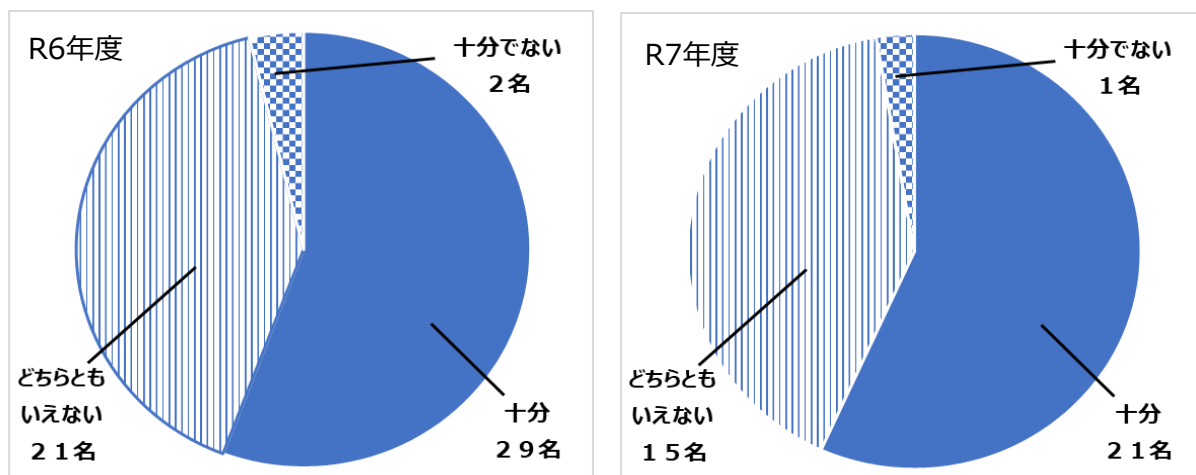


<津市保育士・幼稚園教諭等就労開始応援事業支援金支給対象者アンケート結果>

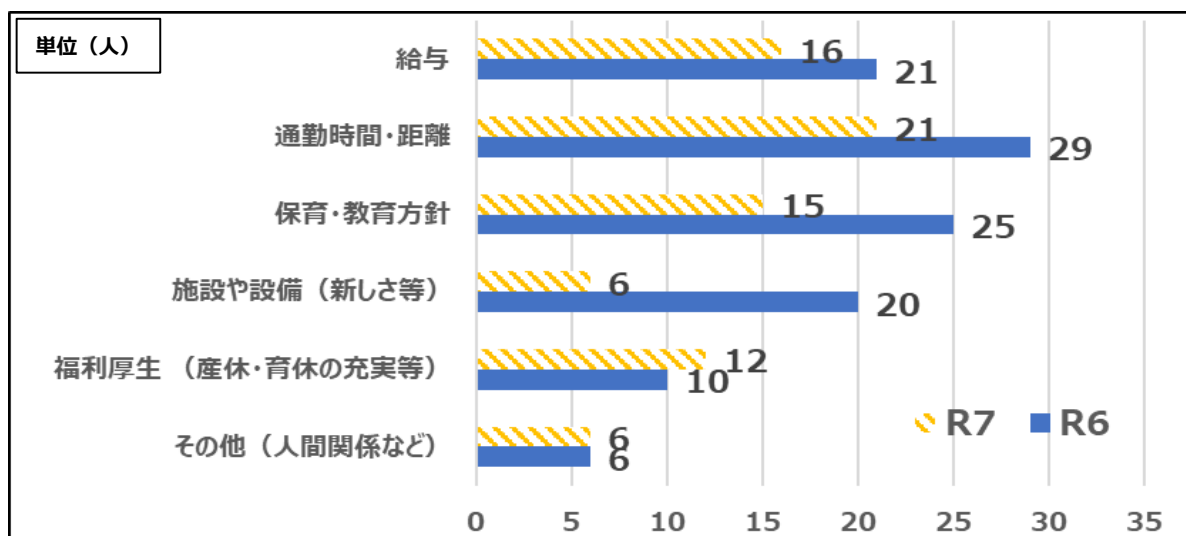
参考 1

(R6年度：63名中52名回答 R7年度：38名中37名回答)

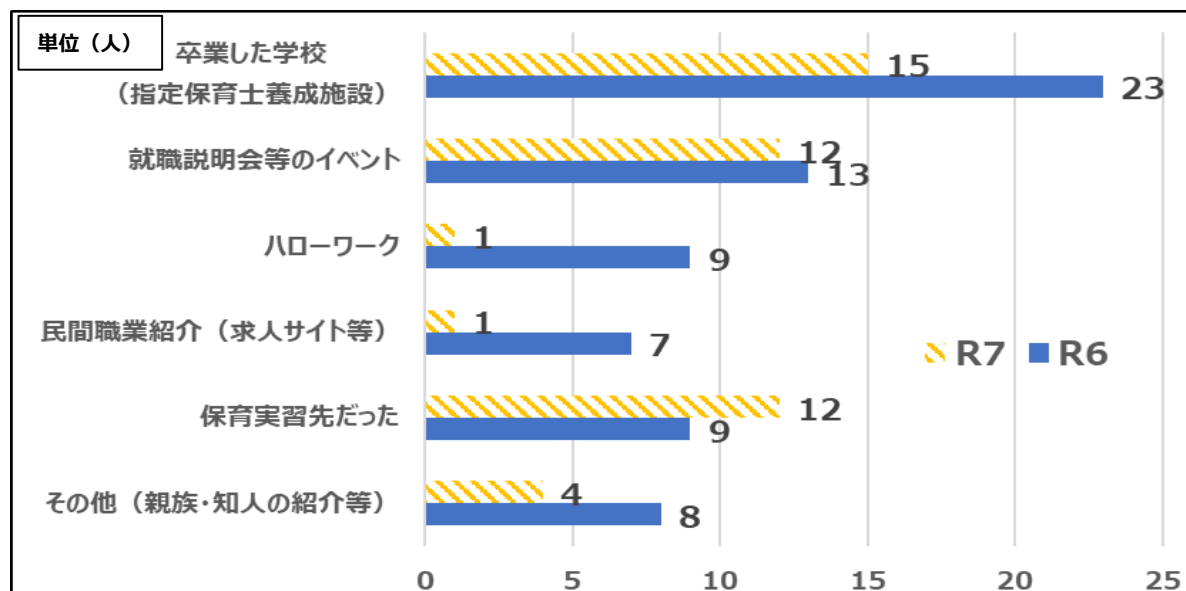
1 応援事業の支援金の金額について



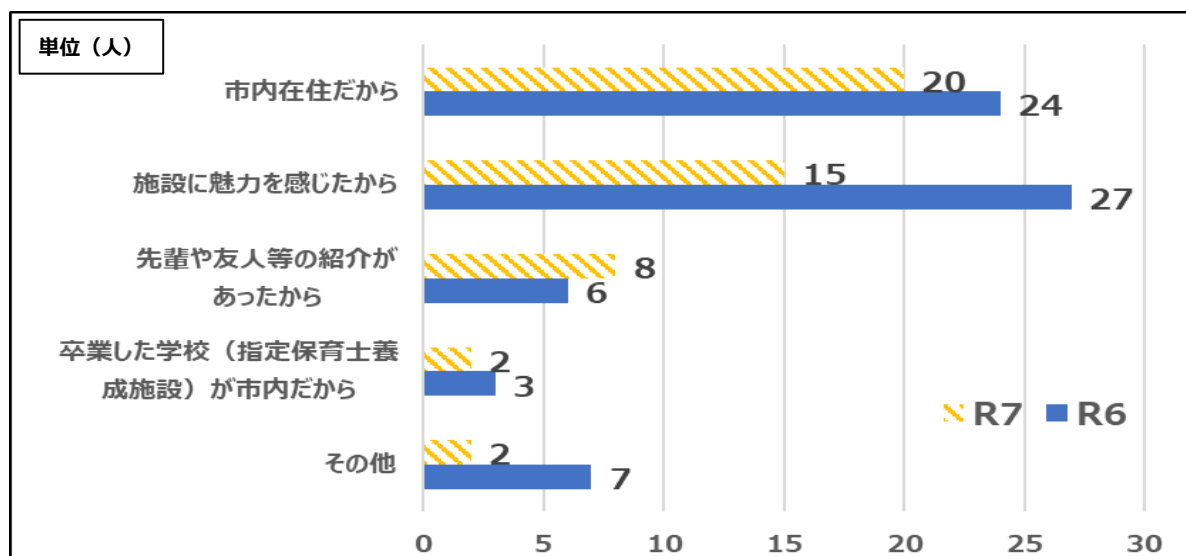
2 保育士として職場を選ぶ際、重視したことは何ですか？（複数回答あり）



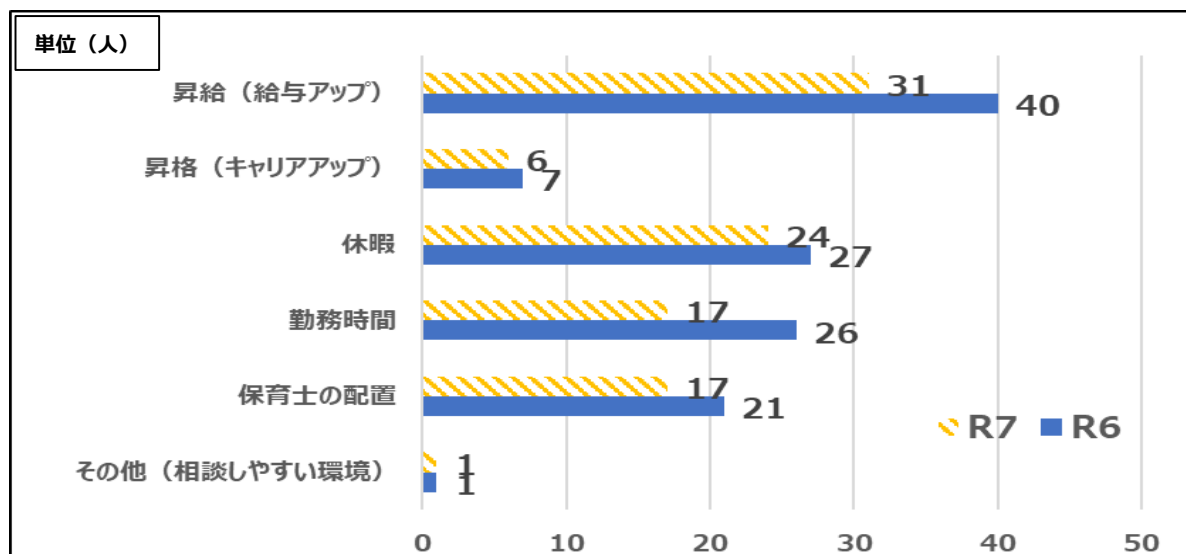
3 就職の際、どこから得た情報を活用しましたか？（複数回答あり）



4 応援事業以外で、津市で保育士として働く決め手となったことは何ですか？（複数回答あり）



5 どのようなことが充実すれば、現在の職場で働き続けたいと思いますか？（複数回答あり）



●新たな保育人材の確保のため、応援事業のような現金給付以外で必要とされることはありますか？（自由記述）※一部抜粋

- ・ 初任給、ベース給料アップ（子どもが好きだけど、給料が低いからと保育士にならなかった人が減る）
- ・ 休憩の義務化
- ・ 有給休暇が取りやすい環境（保育士の十分な配置、複数担任制の実現）
- ・ 交代で平等に内外の研修へ参加しやすい体制、研修の充実
- ・ 業務量や事務を分散するために人を雇い、苦手なものを補い合える環境
- ・ 柔軟に対応できる勤務時間、保育士の基準以上の配置をすること
- ・ 保育士の人数の増加による働く環境の改善
- ・ 保育士の設置基準を見直し
- ・ 一つの園で定着する為のフォローアップ(簡単な面談など)、職場での交流機会
- ・ 保育士という職業について、世間の印象を変えていく必要がある
- ・ 保育士の書類負担をなくす